



北海道地域福祉学会ニュース No.35

発行日：2012年7月20日 編集：北海道地域福祉学会広報委員会（委員長 忍 正人）

■ 地域包括ケアシステムとまちづくり

去る6月25日、北星学園大学を会場に開催された2012年度第1回理事会において、本年度の学会活動テーマを「地域包括ケアシステムとまちづくり」とすることを仮決定しました。正式には本年度総会の議決を経て決定となりますが、今後の学会事業についてはこのテーマに基づき企画運営されることとなります。

暮らしにくさや生きにくさを感じている様々な課題を抱えた住民に対する地域活動と地域福祉を推進する役割を担う市区町村社会福祉協議会の存在や位置づけを確認し、地域の実情に即したコミュニティ形成のあり方などを本年度は捉えてまいりたいと思います。

■ 研究大会及び定例研究会日程（案）決まる

本年度の研究大会については、北海道医療大学様のご協力を受け、以下のとおり開催する運びとなりました。大会プログラム等の詳細につきましては現在検討中ですので、追ってご連絡いたします。

とき 2012年9月9日（日）
ところ 北海道医療大学当別キャンパス
内容 研究発表、基調講演、シンポジウム

※同日の正午より2012年度総会を開催します。

また、本年度の定例研究会につきましては、以下のとおり予定しております。第1回定例研究会につきましては別途開催要綱をご確認ください。第2回以降につきましては現在開催準備中です。

□第1回定例研究会

とき 2012年8月27日（月）18:30～20:00
ところ 地域食堂ゆめみ～る
内容 NPO 法人ゆめみ～るの取り組みと登別市社協の実践

※研究会終了後、交流会を開催します。

□第2回定例研究会

とき 2012年12月12日（水）18:30～20:00
ところ 札幌市
内容 未定

※研究会終了後、忘年会を開催します。

□第3回定例研究会

とき 2013年2月8日（金）18:30～20:00
ところ 札幌市
内容 未定

※研究会終了後、交流会を開催します。

■ 学会情報の発信強化

6月よりこれまで開設されてきたウェブサイトを一新し、内容・機能を充実させたウェブサイトを開設しました。

新たなサイトの URL は <http://www.hcad.jp>。これまで運営してきたサイトは閉鎖されておりますのでご了承願います。今後は同サイトを中心に学会情報を発信するほか、学会への問い合わせ等にも応じてまいります。

更に、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の普及により、本学会においてもフェイスブックのアカウント「北海道地域福祉学会」を作成し、よりタイムリーな情報発信を行っております。



■ 北海道地域福祉研究（第15巻）発刊

予てより編集委員会（橋本伸也委員長）において発刊準備をしておりました研究誌がついに発刊されました。

第15巻となる研究誌は論文6編と実践レポート1編による以下の構成となり、会員には1部進呈となります。

□論文

1. 若年・中年層の介護職に対するイメージ

ー人材不足の解消に向けてー

○忍 正人（名寄市立大学保健福祉学部）

栗田 克実（旭川大学保健福祉学部）

篠原 辰二（新ひだか町社会福祉協議会）

2. 地域主権型社会における地域包括ケアシステム

構築に関する一考察

ーデンマーク Lyngby-taarbak Kommune の取り組みを通してー

中田 雅美（藤女子大学人間生活学部・非常勤講師）

3. アメニティ向上を目指す「色彩アプローチ」の基礎的研究

ー地域のつながりを促進する色づかいー

外崎 由香（国際カラーデザイン協会北海道支部）

4. 狭間課題への対応と対価確保のジレンマ形成プロセスに関する実証的研究

ー独立型社会福祉士の活動を通してー

小川 幸裕（弘前学院大学社会学部）

5. 「生活の継続性」をふまえた介護保険事業の展開

ーA市を事例としてー

○浅野 葉子（医療法人北農会・恵み野居宅介護支援事業所）

橋本 伸也（藤女子大学人間生活学部）

6. 重度障がい者の地域生活における介助の自律を可能にする要素

ーフィンランド・パーソナル・アシスタンス制度の雇用者・介助者のインタビュー調査からー

梶 晴美（北翔大学人間福祉学部）

□実践レポート

1. 東日本大震災からみた札幌市の地域防災対策における介護予防センターの役割を考える

ー日本理学療法士協会震災ボランティアの体験から学んだことー

菊地 伸（社会福祉法人宏友会・札幌市西区介護予防センター西町）

■ 会員情報の変更をご連絡ください

1993年に結成された本学会も本年で20年の節目を迎えます。結成当初より多くの会員に入会いただきましたが、時の流れと共に会員情報の変更が多く発生していることも事実です。

つきましては、学会運営上重要である会員情報の変更について、本紙に同封しております会員情報確認書に必要事項を記入し、必ず事務局まで提出いただきますようお願いいたします。連絡先不明かつ学会費の滞納が続く場合には、理事会において退会手続きを行うこととなりますのでご了承願います。

■ 学会会費の納入をお願いします

学会規約に基づき会費は年額5,000円（附則）、会費を2年以上滞納した会員は理事会にて退会したとみなすことができる（第7条）と定められておりますが、より多くの会員の皆様と共に北海道の地域福祉研究を推進するため、会費の納入にご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては、本紙同封の会費請求願いを確認の上、郵便局の払込取扱票にてご入金ください。なお、不明な点は事務局までご連絡願います。

■ 学会事務局が変更になりました

本学会結成以降、北海道社会福祉協議会様にご協力いただいていた事務局運営ですが、予てより理事会等で協議してきた結果、以下に事務局を変更する運びとなりました。

今後事務局を担う一般社団法人 Wellbe Design（ウェルビー・デザイン）は、地域福祉事業に特化した、非営利型団体です。詳細は同封のパンフレットをご確認いただき、以後の連絡等につきまして変更をお願いいたします。

□新事務局

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7-28

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450

FAX：011-801-7451

Eメール：info@hacd.jp

（事務局員：篠原辰二・佐藤大介）

